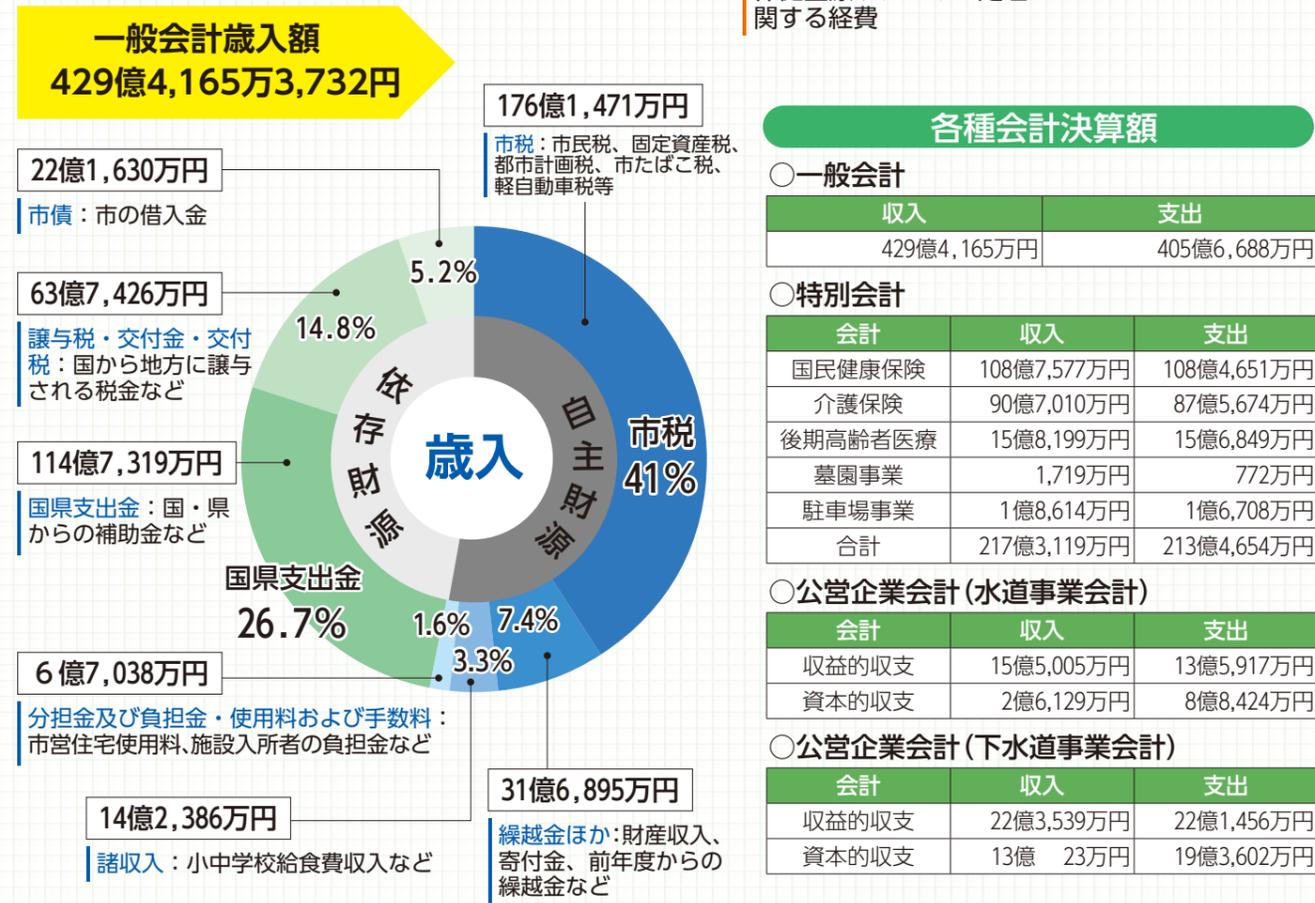
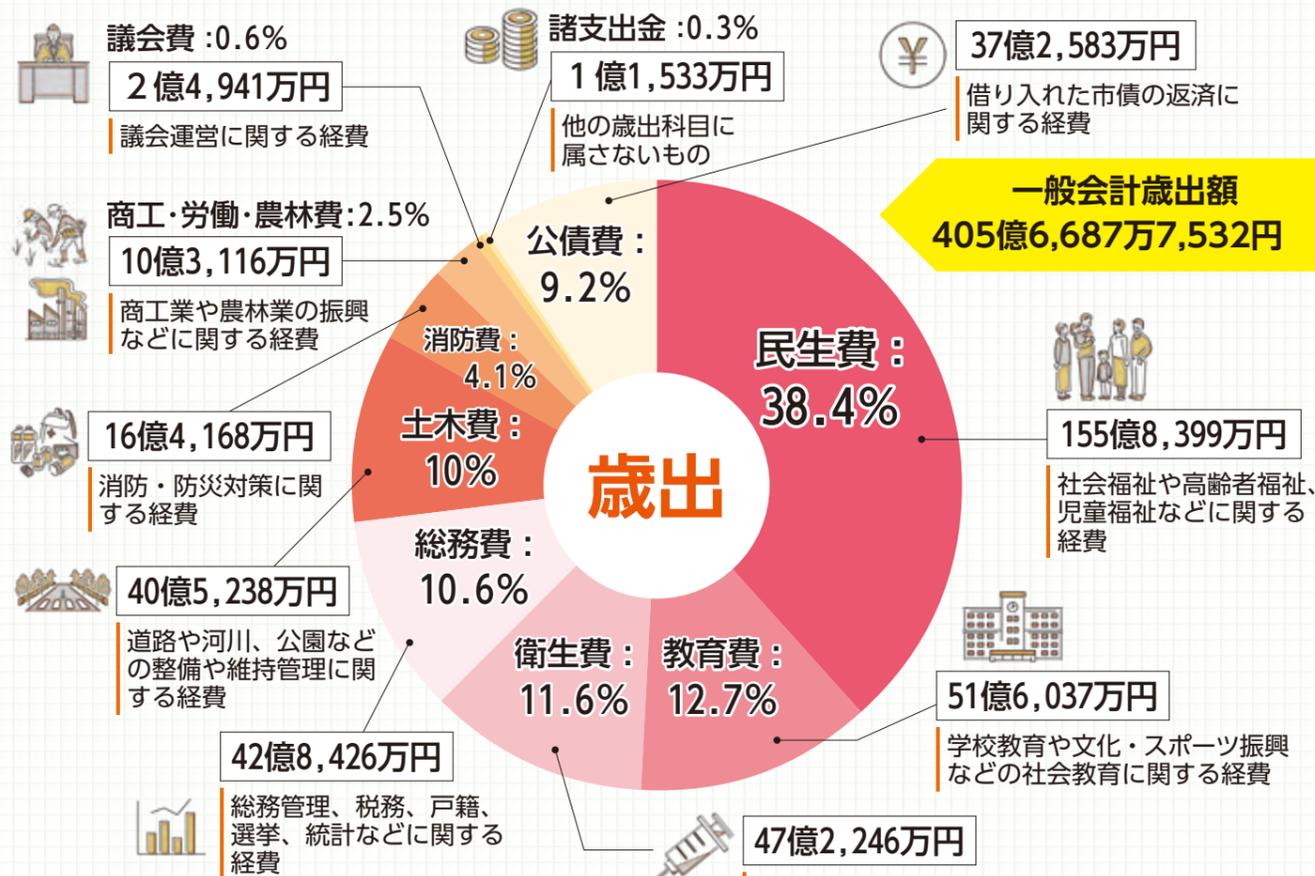


令和4年度

決算審査



※金額については調整した万円単位で表記しています。

9月定例会では、市長から提出された「令和4年度決算」の審査を行いました。

決算審査では、前年度の予算の使い方が適切であったか、いかに事業の成果が上がったかなどを議会で審査し、改善点の指摘や今後の予算や事業計画への要望を伝えます。

三島市議会では、総務、福祉教育、経済建設の各常任委員会が各2日間審査を行い、9月定例会の最終日に各委員長が審査結果の報告を行いました。

その後、賛成・反対の討論を行った後、採決の結果、賛成多数または全会一致で令和4年度の各会計決算を「認定」しました。

本会議での委員長報告や討論の様子は市議会ホームページに映像がありますので、ぜひご覧ください。

決算審査の流れ



市の会計について

市の会計は、お金の出し入れや事業の状況を分かりやすくするために、大きく一般会計、特別会計、公営企業会計の3つに分かれます。

一般会計（いっぽんかいけい）
民生費、教育費、議会費など、市の基本的な事業の経費をまとめた市の中心的な会計

特別会計（とくべつかいけい）
国民健康保険、介護保険など、特定の収入を使い特定の事業を行う場合に経理を明確にするため、一般会計とは別につくる会計

公営企業会計（こうえいせいかいけい）
水道事業、下水道事業のように事業を行うことで得られる収入（利用料金など）で経費をまかなう会計

各会計の決算はこちら